二百六十五号（令和三年四月号）

目次

清閑亭に見る
「伝統的」日本家屋と室礼
野村 朋弘……1
短歌・おふくろの部屋
田口 誠一……5
彦根の大久保家と「埋木舎」
荒河 純……6
日本画家・近藤弘明の芸術（三）
田代 勉……10
追悼 さよなら「マンちゃん」
平倉 正……15
「北條五代記」④
勝 四郎……16
片岡日記歩こう会
十一月二十四日・駿東コース……20
追悼 中村静夫さんの思い出……22
片岡日記・昭和篇
片岡 永左衛門……23
インボーデン少佐が寄稿した
二宮尊徳に関わる論文とは……26
令和三年度
「年次総会・講演会」のお知らせ……27
新ホームページお目見え……15
新会員募集……5
新会員紹介……9
特別賛助会員・落穂集……28

二百六十六号（令和三年七月号）

目次

講演録・地域の歴史を調べよう
足柄平野の梨業調査から
遠藤 孝徳……1
短歌・ミミズ賑わう
田口 誠一……8
鎌倉時代の小田原を巡る（一）
曾我祐信の故地
野村 朋弘……9
曽我物語を追っかける（二）
箱根・湯河原篇
諸星 幸雄……12
「高田喜久三日記」抄録
戦後小田原の世相
松島俊樹 編……15
「北條五代記」⑤
勝 四郎……21
片岡日記・昭和編（二十五）
片岡 永左衛門……25
令和三年度
「書面総会」報告……29
秋の史跡巡りのお知らせ……24
小田原おしゃべり倶楽部（OOC）へのお誘い……28
新会員紹介……8
新会員募集……8
訂正とお詫び……24
特別賛助会員・落穂集……32

二百六十七号（令和三年十月号）

目次

講演録
小田原の道祖神と道祖神祭り（上）
保坂 匠……1
明治小田原の記憶（二）
小西薬局一二代目当主・小西正寛
星野 和子……7
短歌 落鮎
田口 誠一……11
旧小田原城主・大森一族とその末裔たち
片桐 稔晴……12
鎌倉時代の小田原を巡る（二）
中村党の本貫地
野村 朋弘……16
「北條五代記」（六）
勝 四郎……20
片岡日記歩こう会（二）
秦野八沢・菖蒲行き
青木 良一……24
曽我物語を追っかける（三）
河津・赤沢・伊東篇
諸星 幸雄……28
『小田原史談』再録
「西相模の石造物」（道祖神を抜粋）
岡部 忠夫……31
小田原おしゃべり倶楽部（OOC）へのお誘い……19
謹告
「片岡日記・昭和編」を出版します！……27
令和四年初詣予告……23
新会員紹介・募集……11
特別賛助会員・落穂集……32

二百六十八号（令和四年一月号）

目次

年頭の言葉
「陽生天地春」……1
講演録
小田原の道祖神と道祖神祭り（下）
保坂 匠……2
鎌倉時代の小田原を巡る（三）
源頼朝挙兵の地 石橋山古戦場
野村 朋弘……10
短歌 大雄山最乗寺を参詣して
岩越 豊雄……13
「北條五代記」（七）
勝 四郎……14
短歌 春の公園
田口 誠一……17
日本画家・近藤弘明の芸術（四）
田代 勉……18
曽我物語を追っかける（四）
―韮山・北条の里篇―
諸星 幸雄……23
「片岡日記 大正編」掲載にあたって
星野 和子……26
「片岡日記 大正編」（一）
片岡 永左衛門……27
「片岡日記 昭和編」発売中……31
新会員紹介・募集……31
令和四年度総会・講演会……31
特別賛助会員・落穂集……32

二百六十九号（令和四年四月号）

目次

北原白秋「雀の生活」をめぐって　荒河　純……1
講演録　ポスターに見る　戦後小田原の文化活動（上）　星野　和子……8
鎌倉時代の小田原を巡る（四）　頼朝の乳母のいる荘園―早川荘　野村　朋弘……16
短歌　歌を詠む夢　田口　誠一……19
「北條五代記」（八）　勝　四郎……20
「片岡日記　大正篇」（二）　片岡　永左衛門……25
小田原おしゃべり倶楽部への参加とｅメールアドレス登録のお願い……15
新会員紹介・募集……19
令和四年度総会・講演会……24
賛助会員・落穂集……32

二百七十号（令和四年七月号）

目次

講演録　ポスターに見る　戦後小田原の文化活動（下）　星野　和子……1
あしがり野に住んで85年　―本物の人達との出会いと古文書―　話し手　藤平　初江さん……9
日本画家・近藤弘明の芸術（五）　―近藤弘明「幻華」展を終えて―　田代　勉……14
小田原の梅干（上）　―前羽地区を中心に―　柏木　彩子……21
短歌　楠の葉　田口　誠一……28
「北條五代記」（九）　勝　四郎……29
「片岡日記　大正編」（三）　片岡永左衛門……33
令和四年度年次総会報告……38
史談会・秋の史跡巡り予告……8
史談会セミナー予告……20
「片岡日記　大正編」発行予告……37
「タウンニュース」に寄稿……32
新入会員紹介・会員募集……28
特別賛助会員・落穂集……40

二百七十一号（令和四年十月号）

目次

講演録　相模湾からみた人類の歴史（上）　杉山　浩平……1
小田原の梅干（下）　―前羽地区を中心に―　柏木　彩子……9
浅羽佐喜太郎とファン・ボイチャウ　石井　敬士……14
酒匂川水系に見る「治水技術の継承」　片桐　稔晴……18
短歌　苦瓜の蔓　田口　誠一……24
史談採録（第一五九号より）　銀行支店長を勤めた片岡永左衛門さん　南里　哲……25
「片岡日記・大正編」発刊……27
拓本集団「星の組」始動　会員募集……13
令和五年初詣参加募集……8
新会員紹介・会員募集……8
特別賛助会員・落穂集……28

二百七十二号（令和五年一月号）

目次

講演録　相模湾からみた人類の歴史（下）　杉山　浩平……1
下堀方形居館と志村一族　志村　學……7
短歌　カルデラ　田口　誠一……11
秋の史跡巡り　川越城と川越まち歩き　山口隆夫・青木良一……12
酒匂川改修工事で見せた「治水技術上の対応」　片桐　稔晴……14
「片岡日記・明治編」こぼれ話　片岡日記を読む会……19
日本画家・近藤弘明の芸術（六）　田代　勉……22
講演録　続・小田原の道祖神と道祖神祭り　保坂　匠……26
「タウンニュース」掲載コラム集　鎌倉殿と県西地域……31
転載　時　処　人―年頭所感―　岸田　國士……37
「文化二年小田原分限帳」出版……11
令和五年度「年次総会および講演会」……30
小田原おしゃべり倶楽部（ＯＯＣ）……36
新会員紹介・会員募集……25
特別賛助会員・落穂集……40

二百七十三号（令和五年四月号）

目　次

小田原市民会館・大ホール壁画の謎
深野　彰……1
文化二年
「小田原御家中御分限并御役付」の翻刻
大井　みち……9
「小田原史談」再録
「小田原史談会事始」の記
大正七年」（末次富士子夫人聴書帳より）
中里　史子……15
「一〇〇年前の小田原」
白秋と小田原ゆかりの文学者たち
石井　敬士……16
短歌　空腹感　田口　誠一……21
拓本集団「星の組」を立ち上げました
鳥越　銑之助……22
「片岡日記・明治編」こぼれ話（二）
「片岡日記を読む会」……24
「片岡日記」こぼれ話（民俗編）
「片岡日記を読む会」……26
昭和初期の
「小田原消防組」の写真……27
令和五年度
「年次総会および講演会……9
新会員紹介……15
会員募集……23
新刊紹介「赤い夕陽が沈む」……23
特別賛助会員・落穂集……28

二百七十四号（令和五年七月号）

目　次

講演録
異なる視点からみる小田原合戦
―各種史料の検討から見えてくるもの―
鳥居　和郎……1
ある賭博師の一夜
―お乞食さんたちの鉄火場―
宮原　諄二……9
画家・井上三綱の芸術（四）
田代　勉……14
浄永寺に眠る日本画家・片岡球子
大井　みち……20
「片岡日記」歩こう会
春の湯河原・真鶴行き
青木　良一……25
拓本集団「星の組」活動報告
大井　みち……28
「片岡日記・明治編」こぼれ話（三）
片岡日記を読む会……30
スケッチ川柳（車中編Ⅰ）
宍戸　忠夫……33
2023（令和5）年度
年次総会議案書……34
UMECOだより再録……8
小田原史談会の新講座開始
「藪医者・竹斎の東下り道中記」……19
「関東大震災の記憶展」開催ご案内……24
小田原史談会セミナーご案内
「関東大震災の記憶」……27
小田原史談会・秋の史跡巡りご案内
甲州街道をめぐる……32
新会員紹介……8
特別賛助会員・落穂集……36

二百七十五号（令和五年十月号）

目　次

碑文を生かし、伝えたい
―関東大震災記念碑文の拓本を採る―
話し手　星野　和子……1
小田原史談会主催
「関東大震災の記憶展」開催報告……5
劇作家・北條秀司と小田原
馬場　弘臣……6
イラスト川柳（車中編Ⅱ）
宍戸　忠夫……11
小田原市民会館大ホール壁画の謎（二）
―壁画制作と建築設計の背景について―
深野　彰……12
そば粉を担いでそば打ち修業
話し手　久津間　裕行……20
「片岡日記・明治編」こぼれ話（四）
「片岡日記を読む会」……26
UMECOだより再録……11
小田原史談会・令和六年初詣のお誘い
久能山東照宮、静岡浅間神社……27
小田原史談会・古典講座
「伊曾保物語」を読んでみよう！……27
新会員紹介……25
会員募集……25
特別賛助会員・落穂集……28

二百七十六号（令和六年一月号）

目　次

箱根甘酒茶屋の今昔話
話し手　山本　聡さん……1
秋の史跡巡り
甲州海道（武蔵国西部、相模国）をバスで巡る
阿部　美知代……8
「関東大震災から一〇〇年」
小田原史談会の取り組み
星野　和子……10
史談再録（第二十七号）迎春漫筆
淺見　霊風……15
「村上欣の碑」に誘われて越後旅
大井　みち……16
UMECOだより再録……31
スケッチ川柳
宍戸　忠夫……21
小田原市民会館大ホール壁画の謎（三）
―記憶展 vol.2 と修復の考え方について―
深野　彰……22
小田原ご当地物語り・青物町（その1）
染と織「丸京」と二つのお稲荷様
話し手　河合　多美江さん……28
令和六年度「年次総会および講演会」
のお知らせ……14
新会員紹介……14
会員募集……14
特別賛助会員・落穂集……32

二百七十七号（令和六年四月号）

目次

関東大震災に学ぶ科学と知恵
―「関東地震は繰り返す」―
本多　亨さん……1
スケッチ川柳　爺爺漫評篇
宍戸　忠夫……15
小田原史談会ご当地物語り・青物町（その2）
うちは青物町の熊澤屋です
話し手　野澤　俊男さん…16
小田原史談会　古典講座紹介
『伊曾保物語』を読んでみよう
阿部　美知代……22
小田原町立小田原高等女学校
『地震・火災罹災録』
翻刻　山口隆夫
校訂・解説　星野　和子……25
令和六年度「年次総会および講演会」の
お知らせ……14
発売中！『高田掬泉日記』……24
開催中！新・古典講座
『源氏物語』ことはじめ……24
小田原史談会セミナー予告……31
UMECOだより再録……21
新会員紹介……21
会員募集……21
特別賛助会員・落穂集……32

二百七十八号（令和六年七月号）

目次

講演録
小田原藩の二宮尊徳登用と
仕法「畳置」
（講師）松尾　公就……1
祖父橋本九市
―小田原に進出した近江商人―
話し手　橋本　槇雄……15
〇っと近たび
かんなみ仏の里をめぐる
荒河　純……20
青物町シリーズ3
青物町に根を下ろしたカメラ屋さん
話し手　荒井秀夫……23
スケッチ川柳
宍戸　忠夫……27
史談再録（第二二五号）
二宮尊徳と表彰
勝俣　淳一郎……28
二〇二四年度年次総会議案書……29
秋の史跡巡りのお誘い
甲州街道をバスで巡る，（第2弾）…19
新入会員、会員募集……19
賛助会員・落穂集……32

二百七十九号（令和六年十月号）

目次

セミナー講演録
小田原の豊かな海とさかなの
明治時代以降の変遷
講師　石戸谷　博範……1
父親から聞いた
根府川の関東大震災被害
講師　内田　昭光……13
中世小田原の郷土料理について
米山　昭……20
スケッチ川柳
宍戸　忠夫……29
「一〇〇年先まで伝えたい
―関東大震災　小田原の記憶」出版
青木　良一……12
令和七年・初詣のお誘い
遠江国一宮「小國神社」と
掛川市内城址を巡る……31
新入会員、会員募集……12
賛助会員・落穂集……32

二百八十号（令和七年一月号）

目次

特別寄稿
小田原史談会創立七十周年
石井敬士……1
「江嶋」に生まれて九三年
話し手　山田　妙子さん……2
鳥越勝平と幕末の小田原藩
鳥越　銑之介……5
御館の乱で散った上杉三郎景虎
大井　みち……11
シベリア抑留で亡くなった
松尾武郎陸軍主計少佐
井上　弘……16
米神のお調子もん
話し手　松本　次男さん……20
小田原史談会　秋の史跡巡り
甲州街道（その2）
―伝説とワインの山梨―
青木　良一……26
小田原史談会　古典講座
講座「『源氏物語』ことはじめ」
を終わって
阿部　美知代……29
「〇っと近たび」参加者募集
三島神社（大井町）から
曽我丘陵の薬師仏を訪ねる……31
新会員紹介……25
会員募集……10
特別賛助会員・落穂集……32

二百八十一号（令和七年四月号）

目　次

小田原ご当地物語り　青物町（その4）
「清風楼」　荒河　純……1
一丁田宝安寺の太子像の由来
青木　良一……8
京都・丹後半島の聖徳太子像
穴倉　正弘……11
小田原ご当地物語り　青物町（その5）
青物町のステーキ店「牛鉄　勝蘭」です
話し手　土屋　和也さん……12
小田原ご当地物語り　青物町（番外編）
松原神社前でゲストハウスを始めて七年
話し手　中村　力弥さん……14
スケッチ川柳　宍戸　忠夫……17
小田原史談会　古典講座
「源氏物語」に因んだ継ぎ紙講座
講師　堤　千恵子氏……18
「伊能忠敬測量隊」が歩いた道
加藤　雅喜……20
小田原史談会　令和七年「初詣」
～遠江一宮「小國神社」と掛川城址・
大日本報徳社・高天神城址を巡る～
諸星　幸雄……23
「〇っと近たび」にはじめて参加して
三嶋神社（大井町）から
曽我丘陵の薬師仏を訪ねる
神崎谷　行雄……26
新会員紹介……13
会員募集……13
特別賛助会員・落穂集……28

二百八十二号（令和七年七月号）

目　次

講演録
小田原史談会創立七〇周年記念講演
個人と社会を豊かに繋ぐ（上）
―新しいコミュニティを求めて―
鷲山　恭彦……1
小船白髭神社の「浜降り八百祭」と
「奉射祭」
中村　瑛……8
わが家は代々白髭神社奉射祭の射手
話し手　小宮　正雄さん
和子さん……14
「ちん里う」と私
―小田原の梅干屋「ちん里う」から世界の
CHINRU へ―
ゾェルゲル・ニコラ……16
寄木細工の歴史、そしてサイエンス
アート作品「六方美人」の紹介
宮﨑　桂一……22
「関重忠日記」緩々輪読会のススメ
青木　良一……24
『小田原史談』再録（第四五号）
二宮尊徳と寺門静軒
岸　達志……26
二〇二五年度年次総会議案書……31
秋の史跡めぐりのお誘い
秋の房総を巡る旅……13
創立七〇周年記念セミナー……6
片岡日記発刊・展示会告知……7
新会員紹介……23
会員募集……23
賛助団体・落穂集……32

二百八十三号（令和七年十月号）

目　次

白鳥の贈り物（上）
北条氏綱から近衛家への婚礼祝い
深野　彰……1
小田原史談会　春の古典講座
『源氏物語』から『平家物語』へ
―おんなたちのものがたり―
阿部　美知代……9
北と南をつなぐ自然のみち
東と西をつなぐ歴史のみち
―石を介した東西・南北の交流―
南足柄ジオガイドの会
西川　尚之……16
講演録
個人と社会を豊かに繋ぐ（下）
―新しいコミュニティを求めて―
鷲山　恭彦
大日本報徳社社長
元東京学芸大学学長……22
『相模国飯泉誌稿』（抄）（上）
飯泉山定額僧　信明実応　輯
山口　隆夫……31
令和八年　初詣のお誘い
武蔵御嶽神社と吉川英二記念館を巡る
……30
片岡日記発刊・展示会の様子
……35
新会員紹介……8
会員募集……8
賛助団体・落穂集……36

二百八十四号（令和八年一月号）

目　次

講演録
小田原史談会創立七〇周年記念セミナー
永禄・天正期の今川、徳川氏
と北条氏（上）
久保田　昌希
駒澤大学名誉教授
地方史研究協議会会長……1
白鳥の贈り物（下）
―北条氏綱から近衛家への婚礼祝い―
深野　彰……9
片岡日記完結記念展示会
明治・大正・昭和初期の小田原
―片岡永左衛門が生きた時代を振り返る―
大井　みち……14
令和七年　小田原史談会・秋の史跡巡り
―秋の房総を巡る旅―
アクアラインを使って一気に房総半島へ
佐野　益夫……16
春講座『国宝』開催予告
阿部美知代……18
『相模国飯泉誌稿』（抄）（下）
飯泉山定額僧　信明実応　輯
山口　隆夫……19
令和8年度　年次総会・講演会予告……23
新会員紹介……8
会員募集……24
賛助団体・落穂集……

二百八十五号（令和八年四月号）

目　次

北条氏直と二人の娘
芦澤　香代子……1
北条幻庵宗哲について
浅川　徹……8
講演録
小田原史談会創立七〇周年記念セミナー
永禄・天正期の今川、徳川氏と北条氏（下）
久保田　昌希
駒澤大学名誉教授
地方史研究協議会会長……15
小田原史談会令和八年度「初詣」
～武蔵御嶽神社と吉川英治記念館（青梅市）を巡る
鳥越　銑之助……25
令和8年度「総会・講演会」お知らせ……7
歴史七団体合同展示会ご案内……14
小田原史談会セミナー予告……14
新会員紹介……24
会員募集……24
賛助団体・落穂集……28

二百八十六号（令和八年七月号）

目　次

「いいちみそ」が生まれるまでのお話
多古「加藤平太郎商店」の歴史
話し手　加藤文子さん……1
講演録　小田原史談会　総会講演
北条早雲の伊豆国支配と小田原への侵攻過程
金子　浩之……6
小田原史談会令和八年三月「〇っと近たび」
花咲く秦野盆地と湧水群をめぐる
諸星　幸雄……22
高田掬泉　文と画
「昭和とはどんな眺めぞ」発刊予告
松島　俊樹……26
二〇二六年度　年次総会議案書……28
小田原史談会セミナー告知……20
史談再録……21
新賛助団体紹介……31
新会員紹介……31
会員募集……31
賛助団体・落穂集……32

二百八十七号（令和八年十月号）

目　次

聞き書き
長興山紹太寺と黄檗宗の三人の禅師
話し手　長興山紹太寺住職
武内　徳昭……1
講演録
曽我周辺の原始と古代
小田原市文化財課　土屋　健作……6
談話録
ハルピンとジャンボおはぎと
岡西　日出子……12
春の講座
映画「国宝」と吉田修一著『国宝』にみる歌舞く（傾く）ということ
阿部　美知代……18
第六回　小田原・足柄歴史七団体合同展示会報告
大井　みち……24
「関日記」のあらまし
～輪読会の手引き　その一～
星野　和子……27
『昭和とはどんな眺めぞ』出版案内
宮﨑　桂一……30
冬講座　『伊勢物語』告知……17
令和九年　初詣のお誘い
富士山を囲む浅間神社を巡る旅……17
新会員紹介……23
会員募集……23
賛助団体・落穂集……32